

## アプリケーションカタログ 飲料水中のPアルカリとMアルカリ

関連業界	:	食品・飲料
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/酸塩基滴定
関連規格	:	

### 1. 概要

飲料水中のPアルカリの測定は、試料にチオ硫酸ナトリウム溶液を加えた後、フェノールフタレイン指示薬を加え、0.01mol/L 硫酸溶液で滴定し、指示薬の変色により得られた滴定曲線上的変曲点を終点とします。Mアルカリは、メチルレッド指示薬を加え、再び0.01mol/L 硫酸溶液で滴定し、指示薬の変色により得られた滴定曲線上的変曲点を終点とします。

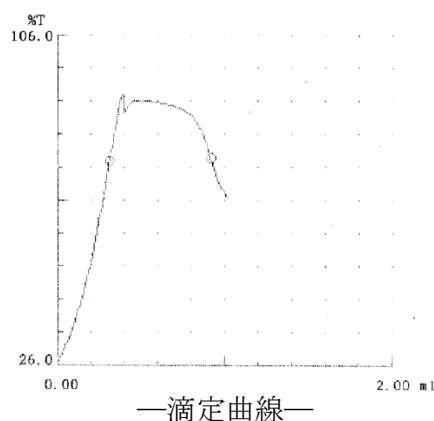
### 2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (オプション光度滴定用プリアンプリファイア PTA-)
電極	:	オプション, 光度センサ(フィルタ波長 530nm)

### 3. 試薬

滴定液	:	0.01mol/L 硫酸溶液 (f=1.00)
添加試薬	:	チオ硫酸ナトリウム溶液
指示薬	:	フェノールフタレイン(Pアルカリ用) メチルレッド(Mアルカリ用)

### 4. 測定例



—測定結果—

Pアルカリ	採取量 (mL)	滴定量 (mL)
n		
1	50.0	0.3196
2	50.0	0.3188
3	50.0	0.3171
平均		0.3184
偏差		0.0013
RSD(%)		0.40

Mアルカリ	採取量 (mL)	滴定量 (mL)
n		
1	50.0	0.6055
2	50.0	0.6222
3	50.0	0.6177
平均		0.6151
偏差		0.0086
RSD(%)		1.40

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>